

(事業計画書様式1)

1 施設概要

公園名	俣野公園
所在地	横浜市戸塚区俣野町 1367-1
公園面積、公園種別	111,459 m ² (管理対象面積 約 97,000 m ²)、総合公園
主な施設	野球場 (管理事務所含)、多目的広場、遊具広場、レストハウス、遊具、バスケットゴール、駐輪場ほか
特徴	横浜ドリームランドの跡地を利用し、整備された総合公園。園内にはネーミングライツを導入した硬式野球場や多目的広場や遊具等があり、野球場では毎年、全国高等学校野球選手権予選神奈川大会が開催されています。また、公園に隣接して墓園「メモリアルグリーン」が所在し、園内のレストハウスはメモリアルグリーンと供用で管理しています。公園の周辺には野球場のネーミングライツパートナーである横浜薬科大学のほか、集合住宅ドリームハイツが隣接しており、周辺地域の憩いの場となっています。
公園開園日	平成 17 年 11 月 5 日 (平成 20 年 4 月全面開園)

2 指定管理者概要

指定管理者名	横浜市緑の協会・ワールドグリーンメンテナンス共同事業体
代表者名	代表団体 公益財団法人横浜市緑の協会 理事長 福山 一男
所在地	神奈川県横浜市中区日本大通 58
指定管理期間	平成 31 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで
現指定管理者管理運営開始日	平成 31 年 4 月 1 日

構成団体 A

団体名	公益財団法人 横浜市緑の協会
代表者名	理事長 福山 一男
所在地	横浜市中区日本大通 58

構成団体 B

団体名	株式会社 ワールドグリーンメンテナンス
代表者名	代表取締役 山田 裕之
所在地	横浜市磯子区洋光台 3-29-6

(事業計画書様式2)

1 公園の管理運営にあたっての基本方針（ビジョン）

俣野公園の特性を活かし、当団体が掲げるビジョン（管理期間中の目標）の達成に向けた着実な管理運営に取り組みます。

当公園の管理運営においては、スポーツをはじめ様々な体験を通して多様な世代が交流でき、みんながチームのように一体となって、明日に夢を持って集まれる場「スポーツ&コミュニティ～チームでつくるドリームパーク 俣野公園～」を基本方針（ビジョン）とします。

2 基本的な管理運営方針（ミッション）

指定管理者に求められる基本的役割を果たし、かつ上記ビジョン実現のため、公園の特性を踏まえた4つのミッション（果たすべき役割）に取り組みます。

ミッション1 野球場を活かしたスポーツの推進と市民の健康増進

ミッション2 公園と地域が一体となった安全・安心の向上

ミッション3 地域のコミュニケーション基地として人々の交流を促進

ミッション4 住宅街の緑のオアシスとしてやすらぎと憩いを提供

3 運営業務の実施計画・取組

今年度の管理運営方針を実施するための取組

(1) ミッション1 野球場を活かしたスポーツの推進と市民の健康増進

- ・野球場を有効活用し、野球人口の拡大に取り組む
- ・幅広い年齢層の健康づくりに貢献
- ・市内有数の野球場にふさわしい管理運営を行う

(2) ミッション2 公園と地域が一体となった安全・安心の向上

- ・区役所、地域と協力関係を構築し、地域防災の推進に取り組む
- ・地域合同防犯パトロールを実施
- ・大会開催時の騒音対策や周辺施設と連携した交通対策に取り組む
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を徹底

(3) ミッション3 地域のコミュニケーション基地として人々の交流を促進

- ・「俣野公園のつどい」等地域・市民協働型の催しを開催し、地域の活性化を図る
- ・プレイパークを地域と協働で実施し、世代間交流を促進
- ・高齢者、障害者、ボランティア等様々な人々の公園管理への参加に取り組む

(4) ミッション4 住宅街の緑のオアシスとしてやすらぎと憩いを提供

- ・自然環境を守り大切にすることを育む取組みを実施
- ・サクラの植栽・再生、藤棚の再生、ウェルカムベースボール花壇の整備等を実施
- ・レストハウスを拠点に植物や野鳥等自然に親しむことができる情報を発信

4 管理運営体制、人員の配置と研修計画

(1) 管理運営体制

職種	人数(名)	役割
園長（施設長）	1	責任者
副園長（副施設長）	1	副責任者
園地スタッフ（職員）	2	施設管理、維持管理
園地スタッフ（パート）	4	施設管理、維持管理
受付スタッフ（パート）	3	有料施設の受付
夜間スタッフ（パート）	3	運営管理
野球場管理スタッフ（職員）	2	維持管理

(2) 勤務体制

職種	主な業務内容	勤務体制(目安)
園長（施設長）	公園の統括、事業・予算管理	週 5
副園長（副施設長）	統括補佐、運營業務	週 5
園地スタッフ（職員）	園地管理、巡視・点検	週 5
園地スタッフ（パート）	園地管理、巡視・点検	週 4
受付スタッフ（パート）	有料施設の受付、維持管理等	週 2.4
夜間スタッフ（パート）	有料施設の夜間対応等 ※冬期休場期間除く	週 2.1
野球場管理スタッフ（職員）	野球場維持管理	週 1.6

・勤務体制は5～8名を基本とし、繁忙日は増員する等柔軟に対応

(3) 人員体制の考え方・職能等

- ・園長は、施設の管理運営やスタッフの指導育成等、公園全体の統括。また、防災士の取得者
- ・副園長は、園長を補佐するほか、事務処理等の運營業務を実施。また、上級救命講習の受講者
- ・園地スタッフは、多様な植栽管理の知識を生かした維持管理、巡視・点検、清掃等を実施
- ・受付スタッフは、有料施設の受付、施設維持管理等を実施
- ・夜間スタッフは、冬期休場期間を除き、有料施設の夜間対応等を実施
- ・野球場管理スタッフは、硬式野球場の質の高い維持管理のため、専任者を配置

(4) 職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について

- 「公園管理のプロを育てる」を到達目標に、人材育成に取り組みます。
- ・研修は、①利用者対応、管理運営に関する事、②園地管理に関する事、③管理職の業務に関する事をテーマに実施
 - ・目標管理制度、職員表彰制度の運用

(事業計画書様式3)

1 利用者サービスの向上・利用促進策

- (1) 野球場施設を活用してスポーツの魅力を創出します。
 - ・野球場を有効活用し、初心者も楽しめるイベントを開催
- (2) より多くの皆様に使っていただけるように野球場施設の利便性を向上します。
 - ・室内練習場と諸室の分割貸出他、多様なサービスを提供し施設を有効活用
 - ・利用しやすい料金設定とし、利用時間・方法等を園内の掲示板やホームページで周知
 - ・施設の空き情報は、SNS やブログ、掲示板で発信し、予約は当日でも随時受付
 - ・野球用品の貸出サービスを実施
- (3) 大会の円滑な運営をサポートし、大会主催者や利用者の満足度を高めます。
 - ・大会開催時は、周辺施設と連携した交通対策により混雑緩和を図る
 - ・駐車場の入出庫の円滑化等サービスの工夫により利便性を向上
- (4) 高齢者の方も楽しめるスポーツを通じた健康づくりへの取組みを進めます。
 - ・ウォーキングや体操等の健康づくりを目指したメニューを展開
 - ・野球場・レストハウスに、健康機器、お楽しみ情報コーナー、スポーツ応援コーナーを設置
- (5) 公園と地域の活性化を目指し、地域協働による賑わいを創出します。
 - ・近隣自治会・施設と協働し、俣野公園のつどい等地域交流を促進するイベントを開催
- (6) 自然や緑を身近に感じられる憩いの場を創出します。
 - ・サクラの植樹等による新たな魅力づくりで地域の憩いの場を提供
 - ・樹木マップの展示・配布等、自然とふれあう様々な取組みを実施
 - ・日よけ等を設置し、やすらぎと憩いの空間を創出

2 広報・プロモーションの取組

- ・HP、SNS でイベント開催や季節の情報、野球場施設空き情報等を発信
- ・構成団体 A の広報誌、近隣学校へのチラシ配布、公園だより等による情報発信
- ・広報よこはま、プレスリリースや取材対応等によるパブリシティ活用
- ・近隣地域・施設との相互 PR の実施

3 市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成

- (1) 地域協働による賑わいづくりに取り組み、地域のコミュニケーション基地に発展させます
 - ・俣野公園のつどい、親子野球教室、体操教室、フリーマーケット等を地域団体と連携
- (2) 地域防災・防犯力の向上支援
 - ・近隣3自治会と「災害時等における施設利用の協力に関する覚書」を締結
 - ・地域合同防災訓練や防犯パトロールを実施
- (3) 地域の方々の公園運営への参画を支援
 - ・プレイパーク、野球場の除草、清掃、レストハウスでの物販等を地域協働により実施
 - ・公園内の花壇整備やイベントの手伝い等の活動を行う公園ボランティアを募集・育成

4 災害時の緊急対応

(1) 緊急時の対応

- ・横浜市防災計画等に基づく災害対応マニュアルを整備し、状況に応じた配備体制を構築

(2) 災害対応

- ・広域避難場所としての対応
- ・情報受伝達、非常時参集、防災訓練といった各種訓練を実施
- ・災害時優先電話の配備、業務用携帯電話への市防災メールの登録、緊急地震速報自動放送システムの整備、災害対応機材を配備
- ・大規模野球大会開催時には、主催者と協力して速やかに避難誘導を実施

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

- ・入館時のマスク着用、アルコール消毒の徹底、関係者以外の観覧禁止、諸室利用者の人数制限、入替時のベンチ等消毒等を実施
- ・本部室、記者室、執務室は個人別にビニール間仕切りの設置を継続
- ・レストハウス利用者の人数制限
- ・受付、レストハウス、トイレ等 29 か所にアルコール消毒液や石鹸等を適宜配置

5 安全対策・防犯対策

(1) 安全対策

- ・AED の設置、設置場所を園内掲示
- ・気象注意報（光化学スモッグ注意報・高温注意情報等）の発令・発表時の注意喚起
- ・危険な生物（ハチ、チャドクガ、蚊（デング熱）等）の防除
- ・事件・事故、重大な施設故障等に備え、市、警察、消防のほか、緊急対応事業者の連絡網を整備し、迅速に対応

(2) 防犯対策

- ・不法行為発生場所等の重点的な巡視、暗がりや死角に配慮した樹木剪定
- ・防犯メール登録、「子ども 110 番の家」の登録、コールセンター設置
- ・「横浜市子ども安全の日」の啓発
- ・近隣自治会との合同防犯パトロール（毎年 8 月、12 月）

(3) 維持管理作業での対応

- ・複数名による作業の実施
- ・草刈作業は、小石の飛散防止シートでの養生か作業範囲の立入禁止措置の実施
- ・車両での園内走行時は、ハザードランプ点灯と徐行
- ・作業機器取扱い者は、安全衛生教育を受講
- ・安全帯、ヘルメット、ゴーグルなどの安全装備着用の徹底

6 苦情・要望への対応・不法行為対策について

(1) 素振り・キャッチボール

- ・人の多い場所ではご遠慮いただくほか、看板設置、チラシ配布、園内放送等で注意喚起

(2) 迷惑駐車

- ・高校野球大会開催時等は駐車場警備員等を配置し、迷惑駐車を防止
- ・混雑時には園内を臨時駐車場として活用するほか、隣接するメモリアルグリーン、横浜薬科大学と連携し、同施設の駐車場を使用することで渋滞や周辺道路の混乱を未然に防止・緩和
- ・ホームページやSNS、園内掲示等により、公共交通機関の利用を呼びかけ

7 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

(1) 日常的な省エネ・環境負荷低減の推進

- ・不要な照明や電子機器類の電源オフ
- ・クールビズ・ウォームビズの推進
- ・ごみの分別とリサイクル、廃棄物の削減
- ・グリーン電力の導入

(2) 維持管理業務における環境負荷低減の推進

- ・剪定枝や刈草のリサイクル施設での処理優先
- ・落ち葉や剪定枝等の堆肥化を推進、園内の花壇等での使用

8 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

(1) 個人情報保護・情報公開

- ・個人情報保護は、当団体の個人情報保護方針、個人情報保護規程に基づき管理
- ・情報公開は、情報の公開に関する規程に基づき対応
- ・個人情報保護研修を実施

(2) 人権尊重・障害者差別解消

- ・人権啓発研修（障害者差別解消も取り扱う）を実施
- ・カラーバリアフリーやウェブアクセシビリティについての教育を実施

（事業計画書様式4）

1 公園の維持管理の基本方針

- ・管理経験と公園の特徴を踏まえた管理により、安全を確保し、施設の長寿命化を目指す
- ・維持管理基本水準書・仕様書のほか、これまでの管理経験を通じて把握した、地域・利用者の意見や公園の利用実態、安全上の注意事項等を含む施設の特徴を反映した維持管理の実施
- ・建築物や遊具等の施設は、安全を最優先としつつ、予防保全型の管理を実施

2 公園施設・設備の維持管理

(1) 野球場施設

ア グラウンド日常整備

- ・外野天然芝の育成管理は、利用計画を踏まえ、週を基本に適宜実施
- ・内野クレイ部の管理は、開場前整備、雨後整備等を実施

イ グラウンド定期整備

- ・外野天然芝の定期整備は、生育期である5～7月と来期の育成に向け10～12月に実施
- ・内野クレイ部の定期整備は、冬季休場整備、高校野球大会前(夏季・秋季)に実施

ウ グラウンド大会開催時整備

- ・試合毎に内野整備、ライン引き直し、散水、ベース交換等を実施

エ 野球場内の巡視・点検・清掃

- ・日常巡視・点検の実施
- ・定期点検は、スコアボード、放送、照明、空調、誘導灯、消防設備、シャッター、スプリンクラー等の保守点検を実施
- ・清掃は、諸室、観客席、排水溝清掃を実施

オ 補植用芝の育成

- ・外野スタンド、スコアボード下の一部の芝を育成・管理し、芝補修や緊急時の芝張替に活用

(2) 遊具

- ・市の水準に基づく日常点検、定期点検（年3回の通常点検、年1回の詳細点検）及び年1回の精密点検（専門業者に依頼）のほか、独自に月1回の定期点検を実施

(3) レストハウス

- ・メモリアルグリーンの管理者と連携して維持管理を実施
- ・毎日の清掃、年3回の定期清掃を実施

(4) 池・流れ

- ・井戸設備は、定期点検、定期清掃により揚水量を確保し、水質管理を実施
- ・池は、水面清掃を適宜、池床清掃を年1回実施

(5) 公園内の工作物

- ・園地のベンチ、テーブル、水飲み等の工作物は、素材に応じた点検を実施

3 公園施設・設備の修繕計画

- ・建築物、更新の経費負担が大きい施設、遊具等は、予防保全型の管理を実施
- ・ベンチ等更新の経費負担が小さい施設は、日常巡視・点検や定期点検により異常の有無を把握。利用者の安全確保を最優先に、異常箇所の修繕を随時実施

4 樹木・植栽等の管理

(1) 樹木医による診断と樹勢回復

- ・樹勢が悪化している樹木は、団体本部の樹木医や、樹木医協力会と連携して樹木診断を行

- い、樹勢回復に取り組む
- (2) 園内の植栽の特徴を踏まえた維持管理と魅力づくり
- ・サクラ・・・既存樹木の保全、植樹等
 - ・野球場外野スタンド外周植栽・・・既存植栽の維持、植樹等
 - ・フジ・・・緑陰スポットとして育成管理
 - ・池・流れの植栽・・・既存植栽の維持、管理計画の検討

5 巡視・清掃

- ・日常巡視を1日2回実施
- ・特別巡視を気象警報解除後、震度5弱以上の地震発生時に実施
- ・園路等のごみ拾い、掃き清掃等を実施
- ・トイレは、毎日の清掃を基本とし、必要に応じて臨時清掃を実施
- ・公園施設点検マニュアルに基づく点検 年4回
- ・独自のチェックシートに基づく点検 年12回

(事業計画書様式5)

無料事業実施計画一覧 (自主事業含む)

事業名	内容 (募集人数等)	新規	実施時期	回数 (回)
野球運動会	アミューズメントを取り入れた野球の運動会を開催		11月	1
親子野球教室	野球場を活用し、親子で野球を楽しめる野球教室を開催		11月	1
キャッチボールDAY	野球場や室内練習場を活用し、無料開放日を設定		3月	1
スポーツ応援コーナーの設置	野球に関する情報のほか、スポーツに関する留意点の掲示等、応援コーナーを設置		随時	随時
室内練習場と野球場内諸室の貸出	室内練習場と野球場内諸室が利用できるよう、グラウンドとの分割貸出を実施		通年	通年
野球場施設の空き状況の発信	SNS・ブログ等で、野球場や室内練習場等の空き状況を発信		通年	通年
野球用品の貸出サービスの実施	キャッチボールセットや防球ネット、スピードガン等を貸出		通年	通年
子どもと楽しむ映画上映会	諸室を有効活用し、親子で楽しめる映画上映会を実施		10、2月	2
ウォーキングルートマップの提供	園内のウォーキングルートを設定したマップを配布		通年	通年
ウォーキング教室	基本姿勢等を紹介し、無理なくウォーキングを楽しむ教室を開催		4月	1

体操教室	生活活動レベルの向上を目的とした体操教室を開催		3月	1
太極拳教室	バランス能力やリラクセスに効果的な太極拳教室を開催		3月	1
歩こう会	地域交流・健康増進を目的としたウォーキングイベントを横浜薬科大学等と協働で実施		8月以外	11
俣野公園のつどい	地域交流を目的として、近隣自治会、小中学校等と協働で開催		10月	1
プレイパーク	子どもの遊び場づくりを目的としたプレイパークを開催し、地域の世代間交流を促進		毎月	12
フリーマーケット	地域交流とリサイクルを推進するため、フリーマーケット等を実施		2、3月	2
サクラの記念植樹	戸塚区の花「サクラ」を更新するための記念植樹会を開催		3月	1
ウェルカムベース ボール花壇の整備	市民とともに横浜国際園芸博覧会の開催を盛り上げていくため、ナチュラルスティック風花壇を整備し、市民の緑化意識の向上を図る		6、12月	2
植物・野鳥紹介	園内で見られる植物や野鳥の写真をレストハウスに掲示		通年	通年
花壇・樹名板づくり	剪定枝を活用した樹名板づくりを実施		3月	1
樹木マップの展示・配布	樹木マップを園内で展示・配布		通年	通年
生きもの救出大作戦	池床の清掃時に、生きものを一時避難させ、生態系や外来生物等について学ぶ機会を提供		3月	1
動物園出張講座	野生動物の生態保全等を学ぶため横浜市立動物園の出張講座を実施		2月	1
地域合同防災訓練	地域住民や消防署等と合同で体感型防災訓練を開催		12月	1
地域合同防犯パトロール	地域の自治会と合同でパトロールを実施し、周辺地域の防犯対策に取り組む		8、12月	2
笑顔で巡回サービス	笑顔でおもてなしができるように、事務所の入口や窓口に笑顔を確認する鏡を設置		通年	通年
バリアフリーへの取り組み	コミュニケーションチャームの携帯、車いすの貸出し、補助犬ステッカーの掲示等を実施		通年	通年
授乳スペースの確保・提供	救護室を開放し、授乳スペースを確保するほか、管理事務所でお湯を提供		随時	随時
お楽しみ情報コーナーの設置	野球場・レストハウスに情報コーナーを設け、公園の情報を発信		随時	随時

レストハウスでおもてなし	歩数計リーダーや血圧計等の健康機器を設置		通年	通年
日陰の休憩スペースの提供	イベント時等に休憩用の日よけを設置		随時	随時
季節の装飾	正月飾りや鯉のぼり、七夕、ハロウィン、クリスマス等季節に合わせて園内を装飾		5、7、10、12、1月	5
愛犬マナー教室	マナー向上やトラブル防止策として、基本的なしつけ教室を実施		11月	1
熱中症対策	熱中症にならないための注意喚起と予防についての啓発を実施		6月	1
遊具の遊び方教室	園内の遊具・健康遊具の安全か活用方法を、楽しみながら学べる教室を実施		10月	1
HP、SNSによる情報発信	イベントや季節の情報、野球場施設空き情報等を発信し、タイムリーな情報を提供		随時	随時
広報誌への掲載	協会の季刊誌「みどり」へ、イベント情報等を掲載		4、7、10、1月	4
市広報紙による情報発信、プレスリリース	「広報よこはま」等へ掲載依頼、大規模イベント等のプレスリリースによる広域的な情報発信を実施		随時	4
近隣地域・施設との相互PR	ドリームハイツ等と連携し、相互の情報発信や施設PRを実施。また、自治会の回覧板・掲示板へチラシを掲示		随時	4
近隣学校へのPR	家族連れの利用者の誘致を図るため、イベント情報等のチラシを近隣学校に配布		随時	4
公園だよりの発行	「公園だより」を発行し、園内で配布・掲示		4、7、10、1月	4
「よこはま緑の街づくり基金」募金箱設置	市内の緑化推進や環境保護等に寄与する募金活動を実施		通年	通年

有料事業実施計画一覧（自主事業含む）

なし

（事業計画書様式6）

業務の第三者委託一覧

業務	内容	委託会社	年回数 (回)	実施月	備考
便所・野球場内清掃	トイレ等清掃	Green Job Support	80	毎月	

樹木診断・技術指導・樹勢回復治療	樹木医による技術指導等	(特非)自然への奉仕者・樹木医協力会	随時	随時	
自家用電気工作物保安	自家用電気工作物保安 ①月次点検②年次点検	R3 年度中に入札	①12 ②1	①毎月 ②未定	
園内灯設備・夜間照明施設保守点検	園内灯・夜間照明施設保守管理 ①巡視点検②部品交換	R3 年度中に入札	①1 ②随時	①4~6月 ②随時	
井戸水位・揚水量測定	法令に基づく測定	R3 年度中に見積合わせ	12	毎月	
受水槽等点検清掃	法令等に基づく点検清掃等 ①点検清掃②水質検査 ③定期検査	R3 年度中に見積合わせ	①②③ 各 1	①②③ 未定	
空調設備保守点検	空調設備保守点検 ①冷房暖房運転前 ②フィルター清掃 ③簡易点検	R3 年度中に見積合わせ	①2 ②2 ③4	①②③ 未定	
放送設備保守点検	放送設備保守点検	R3 年度中に見積合わせ	1	未定	
消防設備保守点検	法令に基づく定期点検 ①機器点検②総合点検	R3 年度中に見積合わせ	①2 ②1	①9、3月 ②3月	
防火対象物定期点検	法令に基づく定期点検	R4 年度中に見積合わせ	1	未定	
夜間緊急対応	夜間休日警備	R3 年度中に見積合わせ	随時	通年	
遊具精密点検	遊具精密点検	R4 年度中に見積合わせ	1	10月	
園地管理	園地管理	横浜市グリーン事業協同組合	随時	通年	
貯留槽保守点検	貯留槽点検清掃	R4 年度中に見積合わせ	1	3月	
水質検査	流れ水質検査	R4 年度中に見積合わせ	1	7月	
レストハウス他清掃	レストハウス他清掃	R3 年度中に見積合わせ	365	毎月	
野球場スコアボード保守点検	野球場スコアボード保守点検	R3 年度中に見積合わせ	1	7月	
野球場除草等	グラウンド人力除草	(特非)ドリームの丘	30	4~3月	
野球場エレベーター保守点検	野球場内昇降機設備保守点検	R3 年度中に見積合わせ	12	毎月	
一般廃棄物収集・運搬・処分	一般廃棄物収集・運搬・処分	R3 年度中に見積合わせ	随時	毎月	
産業廃棄物収集・運搬・処分	産業廃棄物収集・運搬・処分	R3 年度中に見積合わせ	随時	随時	

野球場スプリンクラー保守点検	野球場スプリンクラー保守点検	R4 年度中に見積合わせ	1	7 月	
シャッター保守点検	野球場・レストハウスシャッター定期点検	R3 年度中に見積合わせ	1	2 月	
池清掃・汚泥吸引	池床清掃・汚泥吸引	R4 年度中に見積合わせ	1	1 月	
レストハウス自動ドア点検	レストハウス自動ドア点検	R4 年度中に見積合わせ	1	3 月	

(事業計画書様式7)
収支予算書 (指定管理事業のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	66,858,538	0	66,858,538	0	66,858,538	
利用料金収入	5,957,000	0	5,957,000	0	5,957,000	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	3,000	0	3,000	0	3,000	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計	72,818,538	0	72,818,538	0	72,818,538	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	27,853,538	0	27,853,538	0	27,853,538	
給与・賃金	23,991,048	0	23,991,048	0	23,991,048	
社会保険料	2,519,490	0	2,519,490	0	2,519,490	
通勤手当	1,263,000	0	1,263,000	0	1,263,000	
健康診断費	80,000	0	80,000	0	80,000	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	4,292,000	0	4,292,000	0	4,292,000	
旅費	82,000	0	82,000	0	82,000	
消耗品費	3,139,000	0	3,139,000	0	3,139,000	
会議ठीい費	10,000	0	10,000	0	10,000	
印刷製本費	0	0	0	0	0	
使用料及び賃借料	52,000	0	52,000	0	52,000	
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0	
(その他)	52,000	0	52,000	0	52,000	
備品購入費	125,000	0	125,000	0	125,000	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設責任賠償保険	37,000	0	37,000	0	37,000	
職員等研修費	73,000	0	73,000	0	73,000	
振込手数料	0	0	0	0	0	
リース料	744,000	0	744,000	0	744,000	
手数料	10,000	0	10,000	0	10,000	
地域協力費	20,000	0	20,000	0	20,000	
自主事業費	54,000	0	54,000	0	54,000	
管理費総合計	32,199,538	0	32,199,538	0	32,199,538	人件費、事務費、自主事業費の合算
光熱水費合計	8,020,000	0	8,020,000	0	8,020,000	
光熱水費(電気)	6,100,000	0	6,100,000	0	6,100,000	
光熱水費(ガス)	48,000	0	48,000	0	48,000	
光熱水費(水道)	917,000	0	917,000	0	917,000	
光熱水費(下水道)	955,000	0	955,000	0	955,000	
清掃費	3,380,000	0	3,380,000	0	3,380,000	うち委託料 3360000円(予算)
修繕費	3,092,000	0	3,092,000	0	3,092,000	
機械整備費	0	0	0	0	0	うち委託料 0円(予算)
施設保全費	20,045,000	0	20,045,000	0	20,045,000	
空調衛生設備保守	553,000	0	553,000	0	553,000	うち委託料 553000円(予算)
消防設備保守	327,000	0	327,000	0	327,000	うち委託料 327000円(予算)
電気設備保守	440,000	0	440,000	0	440,000	うち委託料 440000円(予算)
害虫駆除清掃保守	30,000	0	30,000	0	30,000	うち委託料 30000円(予算)
その他保全費・園地管理	18,695,000	0	18,695,000	0	18,695,000	うち委託料 11104000円(予算)
共益費(合築等の場合)	0	0	0	0	0	
公租公課	1,934,000	0	1,934,000	0	1,934,000	
公租公課(事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課(消費税)	1,933,000	0	1,933,000	0	1,933,000	
公租公課(印紙税)	1,000	0	1,000	0	1,000	
その他公租公課	0	0	0	0	0	
事務経費	3,400,000	0	3,400,000	0	3,400,000	
事務経費(本部分)	3,400,000	0	3,400,000	0	3,400,000	
事務経費(当該施設分)	0	0	0	0	0	
その他経費(当該施設分)	788,000	0	788,000	0	788,000	
支出合計	72,818,538	0	72,818,538	0	72,818,538	
差額	0	0	0	0	0	

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	17,781,000	0	17,781,000	0	17,781,000
設置管理許可支出合計	16,161,000	0	16,161,000	0	16,161,000
差額	1,620,000	0	1,620,000	0	1,620,000

今年度の収支計画

- ・ 消耗品費の縮減 昨年度予算より 100 万円以上減
- ・ 室内練習場と野球場内諸室の貸出しをグラウンドと分割することにより雨天時などの利便性を上げ、利用者の増加と収入増を見込む

(事業計画書様式8)

運営目標

項目	取組み内容及び具体的な数値目標
業務運営1 (様式2: 運営業務の実施計画・取組)	・利用者アンケートの実施 1回 ・アンケートの総合満足度 満足割合75%以上
業務運営2 (様式2: 管理運営体制、人員の配置と研修計画)	・計画した人員の配置 ・研修・講習の実施 利用者対応、管理運営に関する研修 6件以上 園地管理に関する研修 5件以上 管理職研修 4件以上
業務運営3 (様式3: 利用者サービスの向上・利用促進策)	・野球場施設を活用したイベント・サービスの実施 7件 ・スポーツを通じた健康づくりへの取組みの実施 6件 ・近隣自治会等と協働した地域交流促進イベントの実施 4件 ・自然や緑に親しむ取組の実施 6件
業務運営4 (様式3: 広報・プロモーションの取組)	・ブログの更新 年100回 ・公園だよりの発行 年4回 ・当団体の季刊誌への情報掲載 年4回 ・近隣地域・施設との相互PR 年4回
業務運営5 (様式3: 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	・地域協働によるイベントの実施 4件 ・地域合同防災訓練や防犯パトロールの実施 2件 ・ボランティア登録数 21人
業務運営6 (様式3: 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	・野球場芝張替えに伴う廃棄芝の園内再活用 50% ・横浜花き直売所での花苗の購入 2回 ・グリーン電力の導入
業務運営7 (様式4: 公園の魅力を高める施設保全・管理)	・公園の植物、野鳥等紹介 通年 ・日陰の休憩スペースの設置 1回 ・グラウンド日常整備 毎日 ・グラウンド定期整備 2回 ・大会開催に伴う整備 高校野球期間中毎日
業務運営8 (様式4: 施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)	・グラウンドの芝補修 1回 ・公園施設点検マニュアルに基づく点検 4回 ・独自のチェックシートに基づく点検 12回

<p>業務運営 9 （様式 4：樹木、植栽等の管理）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・桜の植樹 1回 ・藤の剪定 2回 ・花壇の花植え 2回 ・野球場外野スタンド外周植栽の景観改善 1回
<p>業務運営 10 （様式 4：巡視・清掃）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日常巡視 毎日 2回 ・特別巡視 気象警報発表時等に実施 ・公園施設点検マニュアルに基づく点検 4回 ・独自のチェックシートに基づく点検 12回
<p>収支 （様式 7：収入確保、経費節減策）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費の縮減 昨年度予算より 100 万円以上減 ・室内練習場と野球場内諸室の貸出しをグラウンドと分割することにより雨天時などの利便性を上げ、利用者の増加と収入増を見込む